

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団グロリア会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人

☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 埼玉県狭山市広瀬東三丁目14番3号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和57年 3月10日

(4) 設立登記年月日 昭和57年 3月17日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
		省 略

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	医療法人社団グロリア会 前田病院	埼玉県狭山市広瀬東 三丁目14番3号	一般病床 66床 [医療保険 66床]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床の

それぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし		

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 5月20日 令和4年度決算の決定

令和 6年 3月20日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人

法人名 医療法人社団グロリア会  
所在地 埼玉県狭山市広瀬東三丁目14番3号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	185,307	I 流 動 負 債	96,883
現金及び預金	91,449	支払手形	
事業未収金	90,665	買掛金	167
有価証券		短期借入金	18,250
たな卸資産	2,031	未払金	48,557
前渡金		未払費用	21,826
前払費用	1,397	未払法人税等	140
その他の流動資産	△ 235	未払消費税等	2,056
II 固 定 資 産	258,100	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	205,899	預り金	
建物	91,247	預り施設金	5,887
構築物	346	その他の流動負債	0
医療用器械備品	2,624	II 固 定 負 債	390,925
その他の器械備品	2,821	医療機関債	
車両及び船舶	466	長期借入金	242,961
土地	108,395	繰延税金負債	
建設仮勘定		従業員長期借入金	147,300
その他の有形固定資産		その他の固定負債	664
2 無 形 固 定 資 産	48,042	負債合計	487,808
借地権	47,755	純資産の部	
ソフトウェア	0	科 目	金 額
その他の無形固定資産	287	I 資 本 金	6,000
3 その他の資産	4,159	II 積 立 金	△ 50,401
有価証券	180	繰越利益積立金	
長期貸付金			
保有医療機関債		III 評価・換算差額等	0
その他長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
役職員等長期貸付金	390	繰延ヘッジ損益	
長期前払費用	577	純資産合計	△ 44,401
繰延税金資産		負債・純資産合計	443,407
その他の固定資産	3,012		
資産合計	443,407		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人用

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団グロリア会

所在地 埼玉県狭山市広瀬東三丁目14番3号

損 益 計 算 書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益	504,109	
2 事業費用		
(1) 事業費	474,058	
(2) 本部費		
本来業務事業利益		30,051
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事 業 利 益		30,051
II 事業外収益		
受取利息		
その他の事業外収益	31,382	
III 事業外費用		
支払利息	3,714	
その他の事業外費用	2,031	
経 常 利 益		55,688
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	445	
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	0	
税 引 前 当 期 純 利 益		56,133
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税		141
法 人 税 等 調 整 額		
当 期 純 利 益		55,992

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが  
適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益  
及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団グロリア会  
所在地 埼玉県狭山市広瀬東三丁目14番3号

財 産 目 録  
(令和6年3月31日現在)

1 資 産 額 443,407 千円  
2 負 債 額 487,808 千円  
3 純 資 産 額 △ 44,401 千円

(内訳)		(単位:千円)
区 分		金 額
A 流動資産		185,307
B 固定資産		258,100
C 資産合計 (A+B)		443,407
D 負債合計		487,808
E 純資産 (C-D)		△ 44,401

(注)財産目録の価格は、貸借対照表の価格と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□法人所有	■賃借	□部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(■法人所有	□賃借	□部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 5

法人名 医療法人社団グロリア会  
所在地 埼玉県狭山市広瀬東三丁目14番3号

医療法人番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 種類は法第51条第1項に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。近親者である場合には続柄を記載する。  
2 該当する取引がない場合には該当なしと記載する。(様式の提出は必要)

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団グロリア会  
理事長 東 美栄 殿

私は、医療法人社団グロリア会の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和 6年 5月20日  
医療法人社団グロリア会  
監事